

令和3年度 「地域発 元気づくり支援金」 事業実施結果一覧表 (佐久地域)

番号	事業名	申請者	事業内容	事業費 (円)	講評	
					うち支援金額 (円)	
1	佐久平地域まるごとキャンパス事業	佐久市	佐久平全体を「キャンパス」と捉えて、NPO、市民活動団体、行政などが提案する学生向けプログラムに、高校生、大学生等が参画し、地域課題を学び、地域の人たちと一緒に考え、自ら行動する場を提供し、地域協働を推進するとともに、若者の愛着心を醸成し、将来、地元への定住や就業を促進する。	1,870,154	1,496,000	佐久地域に在住する高大生等にNPO等が提供する活動プログラムに参画し、地域を知ること、地元への愛着心の醸成と将来の担い手育成を図った。 今後は、学校側との協力関係を強化し、企業からの参加を促すことでUIターン就業促進につながることを期待される。
2	共創コミュニティ事業「望月つなぐラボ」	佐久市	都市部住民と佐久市望月地区の地域住民を繋げ、それぞれの経験やスキルを生かして、現地でのフィールドワーク等により地域課題の解決に向けてアプローチすることで、地域協働を推進するとともに、関係人口を創出し、移住促進を図る。	571,939	457,000	都市部の参加者と地域住民がそれぞれの視点で、経験やスキルを出し合うことで、地域課題にアプローチを図った。 今後は、具体的なプロジェクトを進め、より継続的かつ主体的に取り組める環境を整備することが期待される。
3	健康長寿足育サポート事業	佐久市	ヘルスケア産業が盛んな佐久地域において、「歩行」を軸にした健康増進活動を地域住民と共に推進するため、転倒や寝たきり予防に効果的な足育に係る計測会や講習会等を開催し、足育の普及を図る。	560,211	448,000	足に着目した健康づくり「足育」を推進するため、小中学校や企業での歩行計測やブロック研修会の開催を通して、健康寿命の延伸を図った。 今後は、足育を通して健康寿命の延伸や地域とつながる機会の創出を図る取組が期待される。
4	武論尊氏関連事業	佐久市	佐久市出身の漫画原作者である武論尊氏の原作展を開催するとともに、市内の文化施設及び事業者を巡るスタンプラリーを実施し、市民が文化施設に足を運ぶきっかけづくりと、地域の文化振興及び地域経済の活性化を図る。	5,938,221	3,919,000	武論尊氏の原画展やスタンプラリーの実施を通して、文化施設来場者の増加と経済波及効果を図った。 今後は、これまで以上に文化施設同士が連携し、魅力的な集客事業が計画されることを期待する。
5	北相木村考古博物館収蔵資料の3Dデータ化とその活用	北相木村	博物館収蔵の文化財資料等を3Dデータ化し、地域文化財の見直しや再発見に活用する。また、特別公開日を設けて広く住民に資料を公開することにより、村文化財の普及や博物館の利用促進を図る。	1,099,846	833,000	考古博物館等資料の3D化及び一般公開の実施を通して、村民の博物館利用促進や文化財普及を図った。 今後は、SNS等を活用した村外へのPR促進による村の認知度向上が期待される。
6	歴史民俗資料館特別企画展「軽井沢のルーツを探る！～この土地に住んでいた縄文人とは？～」	軽井沢町	軽井沢町歴史民俗資料館40周年に際し、避暑地・別荘地軽井沢のルーツにスポットを当てた講座やワークショップ等を実施することにより、観光客や地元住民に地域の歴史や文化の魅力を再発見してもらい活性化に繋げる。	478,624	117,000	特別企画展やワークショップ等講座の実施を通して、来館者数の増加と認知度向上を図った。 今後は、土器等の常設展示による、生涯学習の場としての認知度向上が期待される。
7	龍岡城五稜郭再整備事業	龍岡城五稜郭保存会	龍岡城五稜郭敷地内にある田口小学校の閉校に伴い、龍岡城五稜郭大給恒の絵本を作成し、小学校児童・PTA・地域住民への朗読会の開催、歴史勉強会を開催するとともに、絵本の活用やしおりを作成するなどして、観光客を増加させ、地域の歴史を守り続ける環境の整備を図る。	705,200	564,000	絵本の作成と小学校等への朗読会や歴史勉強会の実施を通して、来館者数増加と認知度向上を図った。 今後は、絵本をツールとした発信と五稜郭のさらなる認知度向上が期待される。
8	佐久地域信州子どもカフェ推進事業	佐久地域子ども応援プラットフォーム	子育てを応援している団体の情報発信力を支援するためのホームページの構築や、小冊子の作成及び配布、また、子育て支援に取り組んでいる団体を集めて取組内容の発表や情報交換を行うイベントを開催することにより、支援を必要とするより多くの子どもや保護者へ情報周知等を図る。	1,061,510	690,000	ホームページ作成や小冊子、子どもまつり等イベントの実施を通して、保護者と支援者との繋がりが連携を図った。 今後は、SNS等を活用した各団体へのPR促進によるさらなる連携推進が期待される。
9	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー、パート1(音楽で創る佐久のハーモニー)	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー実行委員会	小学生を対象としたリトミック、プロの演奏家によるクリニック、生徒児童に楽器に触れる機会を作るワークショップなどを通じて音楽に触れることにより、初期音楽学習に親しむ機会の創出を図る。	1,885,423	1,414,000	リトミック等の音楽活動の実施により、学生が音楽に触れ身近に感じる機会を創出し、音楽による文化の振興に寄与した。 今後は、音楽に触れる機会の更なる拡大等を通して、住民の協力を得た地域づくりへの広がりが期待される。
10	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー、パート2(演劇で創る佐久のハーモニー)	創ろう！広げよう！佐久のハーモニー実行委員会	佐久市有形文化財である旧大沢小学校を活用した演劇の公演や演劇講座の開設、成果発表の演劇祭の開催を通じて、より多くの人に演劇文化の理解を深め、演劇活動の発展を通じた地域活性化を図る。	1,826,678	1,312,000	文化財を活用した演劇の公演や小中学生を対象にした講座の開設を行い演劇に親しむ場を創出するとともに、能公演の開催による伝統文化の紹介等を行い、演劇による文化の振興に寄与した。 今後は、より気軽に参加できるような演劇や講座の開催等を通して、演劇を通じた地域の活性化への取組が期待される。

番号	事業名	申請者	事業内容	事業費 (円)	講評	
					うち支援金額 (円)	
11	佐久地域 ちきゅうのえのぐ 子どもミュージアム	子どもヘンテコまほうラボ	子どもたちに自然の中での工作やストラップをつくるワークショップを対面形式もしくはオンライン形式のいずれかで体験してもらい、自ら“楽しみ”をつくり出すことに挑戦してもらうとともに、地域資源に対する興味を深める。	588,104	441,000	通信型でのワークショップを通して、子ども達が身近な自然と向き合い、想像力や地域資源に対する興味を養う場を創出した。 今後は、参加する子ども達の増加や、子ども達と地域住民の交流が深まるような取組が期待される。
12	お母さんが作る場づくりコミュニティ事業	みよたぐらし	暮らしのためのワークショップや環境問題に対する勉強会、健康増進教室、アート教室の開催など、お母さん方が気軽に集えるような場を提供し、子育て世代が子供を育てやすく、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進していく。	2,212,592	1,237,000	ワークショップや勉強会、アート教室等講座の実施を通して、地域コミュニティ創出と地域活性化を図った。 今後も、引き続き地域との協働を通して、自主的な活動が増えていくことが期待される。
13	地域を支えるLPガス 保安・防災体験出前教室	長野LP協会佐久支部	LPガス災害対応機器の冊子を作成・配布したり、小学生等を対象とした保安・防災体験教室を開催したりすることにより、地域住民にLPガスの知識と災害対応機器を認知してもらい、災害時の有効活用を図る。	499,877	396,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、保安・防災体験出前教室の開催回数が減少したが、災害対応機器を紹介するチラシ等を配布することで、LPガスへの理解や災害時のLPガス機器の認知度向上による地域防災力の強化を図った。 今後も、継続的な出前教室の開催等を通して、地域防災力の向上につながる取組が期待される。
14	常和を元気にする復興まちづくり事業	常和区	復興まちづくり通信の発行、防災マップ・防災マニュアル作成、防災リーダーの育成、区民向けの勉強会、復興拠点の整備等により、地域防災力の向上を図り、台風19号による被害からの復興に向けたまちづくりを推進する。	541,461	433,000	令和元年台風19号による区への大きな被害を受け、地域住民が主体となった避難体制の強化や、復興状況の区民への周知、復興拠点の整備による新たな交流の創出等、地域防災力の向上、地域コミュニティの再生を図った。 今後も、自主防災組織の強化や、災害状況の後世への伝承、他地域との連携を図る取組が期待される。
15	佐久地域の防災強化事業	岩村田連合商店会	佐久市地域防災マップを活用した講座やワークショップを開催し、防災グッズの製作や、避難活動・避難所の設営及び運営の学習等により、防災意識や結束力を高めるとともに、地域の防災機能の強化を図る。	1,876,600	1,501,000	防災活動教育等の開催を通して、家族間・地域間での防災意識を深め、地域住民の防災について学ぶ場づくりの創出を図った。 今後も防災用品の体験会等を活用した、地域住民の防災意識の向上が期待される。
16	自然環境・森林環境保全事業	南相木村	村の玄関口である川又地籍の魅力を向上させるため、森林学習を兼ねて枯損木の伐採、もみじ等の植栽をする。また秋には森林祭を開催し、カラマツの植栽を行い、循環型森林資源の確保につなげる。	3,201,442	2,561,000	植栽等の自然環境整備の実施を通して、村民の森林整備への関心度向上を図った。 今後は、SNS等を活用した村外へのPR促進による村の認知度向上が期待される。
17	白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～	信州白樺クラフト製作所	白樺高原エリアの白樺林を守り、美しい景観を保つための間伐等により森づくりを行い、その過程で出た白樺を有効活用して白樺樹皮細工や白樺クラフトを製作・販売することで、白樺林の保全に向けた好循環を作り、地元の居場所と手仕事を創出する。	1,375,016	1,100,000	地域特性を生かしたブランディング構築事業等の実施を通して、白樺を核とした地域ブランドの普及促進を図った。 今後は、関連業者と連携・協働し、白樺を核とした景観の維持及び特産品の開発や、白樺高原の植樹の歴史を町外へ情報発信することで、町民の宝としての白樺林を守ることが期待される。
18	国有林「大日向遊々の森」におけるツリーハウス作設	学校法人ユナイテッド・ワールド・カレッジISAKジャパン	軽井沢町にある「大日向遊々の森」に、森の中の地域連携拠点となるツリーハウスを設置する。このツリーハウスにおいて、音楽会、講演会、ワークショップ等を開催し、地域住民と学生の協働の機会を促進するとともに、気候変動問題の啓発活動に取り組む。	1,012,000	759,000	作設したツリーハウスを契機とした音楽会、講演会、ワークショップ等の開催を通して、地域住民との協働の機会を図った。 今後は、地域とのかかわりをより密接にし、月一回以上の地域との集まりを継続することで、所属を超えたコミュニティ形成が期待される。
19	八ヶ岳大自然郷展望櫓設置事業	南牧村	地域産材のカラマツを使用した展望やぐらを設置することで、眺望を生かした観光振興を目指すとともに、地域住民へ憩いの場を提供する。	8,580,000	4,518,000	眺望良好な場所に展望櫓を設置することで、観光地としての魅力向上を図った。 今後は、SNS等を活用した村外へのPR促進による村の観光地としての認知度向上が期待される。
20	ケーブルテレビを活用した佐久地域PR動画配信事業	佐久広域連合	地元ケーブルテレビと佐久地域内の地域情報や周遊モデルコースを提案することにより、地域の魅力再発見と広域的な周遊観光をPRし誘客を促進する。	5,775,000	4,620,000	PR動画の制作及び配信を通して、広域的な周遊観光の促進を図った。 今後は、SNS等を活用したPR促進による佐久地域の魅力度向上が期待される。

番号	事業名	申請者	事業内容	事業費 (円)	講評	
					うち支援金額 (円)	
21	標高2000m「高峰高原」で愉しむリアルとバーチャルを融合させた星空観賞会	浅間・高峰観光協議会	高峰高原の美しい星空を悪天候時でも満喫できるよう、VRの映像コンテンツを組み合わせた天候に左右されない体験コンテンツを作成することで「高峰高原の星空」を目当てに、当地を訪れる旅行者の増加を目指す。	1,418,780	1,135,000	星空観賞会及びVR体験会の実施を通して、宿泊施設利用者への高峰高原の星空の認知度向上を図った。 今後は、天候に左右されない星空コンテンツ作りの継続による高峰高原の認知度向上が期待される。
22	佐久地域の重要な地域資源「中山道」街道観光の推進事業	佐久商工会議所	「佐久甲州道・野沢宿」のオリジナルマップの作成やモデルコースを掲載したHPの作成により、中山道と併せて街道を通じた地域観光資源のPRを行う。また、大河ドラマ「青天を衝け」主人公の渋沢栄一氏と佐久地域との関係性や歴史を掘り起こし、佐久地域の観光推進を図る。	760,300	598,000	地域住民とガイド目線を活かしたマップの作成や、HP上でモデルコースを公開することで、中山道の認知度向上、アフターコロナの観光客増加を図った。 今後は、他の中山道関連団体との連携など、より広く魅力をPRし、地域を訪れる観光客数の増加につながる取組が期待される。
23	キャンプ場から広がる持続可能な観光地域づくり	佐久市観光協会	キャンプをテーマとしたフリーペーパーを発行するとともに、持続可能な循環型社会構築に向けた自然体験イベントを開催することにより、地域の魅力を伝え、地方創生の取組を推進する。	5,960,350	4,768,000	フリーペーパーの発行と自然体験イベントの実施を通して、キャンプ場の魅力度向上を図った。 今後は、広域観光資源の共有と周遊コンテンツの開発による地域経済活性化が期待される。
24	旧中込学校マイクロツーリズム推進事業	佐久市観光協会	感染症拡大の影響により来場者が減少している国の重要文化財に指定されている旧中込学校について、講演会やパンフレット等を通じて情報発信を行い、マイクロツーリズムの推進を図る。	756,150	594,000	パンフレットの配布や講演会の実施を通して、旧中込学校の認知度向上を図った。 今後は、講演会の動画を活用したPR促進によるマイクロツーリズムの推進が期待される。
25	イベント開催「手ぶらde星空観賞会」	南牧村観光協会	野辺山高原の星空など観光資源の魅力をアピールしつつ、新しい生活様式に則った密を避ける屋外でのイベントを開催することで、従来のイベント参加者に加え、新たな客層の取り込み、ひいては野辺山高原への観光リピーター増を目指す。	1,192,880	645,000	屋外イベントの実施を通して、野辺山高原の星空の魅力度向上を図った。 今後は、天文台等関係者との連携によりコンテンツの充実及び集客力上昇を期待する。
26	魅力あふれる天空の小海線を世界へ！小海線PR事業	小海線沿線地域活性化協議会	観光に携わる施設などの関係者と協働で、観光地の見所や魅力などをお聞きしながら、小海線沿線地域を紹介する動画を作成するとともに、小海線沿線地域観光振興サミット(仮称)などにおいて小海線を知ってもらう機会づくりを行う。	2,898,500	2,318,000	小海線応援大使が歩きながら沿線地域(北杜市、小海町、佐久市)の様子等を紹介する動画を作成するとともに、小海線＝青空・星空がイメージできる記事を多言語化して公開することで、小海線の認知度向上、インバウンド対策の推進を図った。 今後は、作成した動画等の活用機会を増やし、小海線沿線地域の活性化に期待する。
27	令和3年度「小諸の米」ブランド化事業	小諸市	持続可能な農業を目指すため、関係者・組織が連携し「小諸の米」及び地域のお米の魅力向上を図り、収益力の高い農業を実現する。そのために「米づくり学校・小諸」「米飯官能鑑定士養成講座」「米・食味分析鑑定コンクール視察」「お米コンクールこもろ等」を開催し、生産者や住民の意欲向上を図り、ブランド化に向けた事業の展開を推進する。	1,751,895	1,401,000	専門知識を持った講師による鑑定士養成講座や、地域で一番おいしいお米を決めるコンクール等を開催することで、地域のお米の魅力向上、収益力の高い農業構造の実現を図った。 今後も、生産者のスキルアップや、ブランド化に向けた取組を通じて、地域の農業振興につながることを期待される。
28	佐久鯉ブランド振興事業	佐久市	佐久鯉をPRするため、首都圏や市外での試食イベント等の開催や、市内の飲食事業者に向けて調理方法を学ぶ機会を提供するなどし、佐久鯉のブランド力を高め、生産量の増加を図る。	907,700	726,000	試食イベントや調理講座の実施を通して、佐久鯉ブランド認知度向上を図った。 今後は、水産関係者との連携によるイベント開催及びメニュー開発により、佐久鯉ブランドのさらなる認知度向上を期待する。
29	川上村レタスフリーズドライ事業	川上村	夏季の生食がメインであったレタスをフリーズドライ化することで、新たな需要を創出し、一年を通じて川上村のレタスが流通する仕組みを構築するとともに、インスタント食品等へ活用するなど、新たな取組みによって川上村産レタスの知名度やブランド力の向上、農家の生産意欲の向上を図る。	2,200,000	1,760,000	レタスのフリーズドライ化を通して、生食以外の新たな需要の創出を図った。 今後は、関係事業者の働きかけによる販路拡大と出荷量増加を期待する。
30	佐久穂町 プルーンのブランド化による地域活性化事業	佐久穂町	長野県限定のプルーンをブランド化し紹介することにより、佐久地域や長野県のすばらしさをPRしていく。また、プルーンの付加価値化を図ることにより、果樹農家へのU・I・Jターンの新規就農者の増加や生産者の増加を目指す。	2,120,800	1,696,000	プルーンのブランド化促進事業の実施を通して、プルーンの付加価値化を図った。 今後は、販売期間の延長、複数の販売チャネル・イベント等への展開により販路拡大が期待される。

番号	事業名	申請者	事業内容	事業費 (円)	講評	
					うち支援金額 (円)	
31	カラマツフェス～ NO KARAMATSU NO LIFE～	公益社団法人佐久青年会議所	地域を代表する樹種であるカラマツを題材に、森林の循環利用をテーマとしたイベントを開催することにより、地域住民へカラマツ材の利用普及と環境保全の大切さ等の周知を図る。	1,011,970	809,000	カラマツフェスの実施を通して、市民へのカラマツ認知度向上を図った。 今後は、協力団体との連携により、カラマツ認知度向上及び普及が期待される。
32	みんなで作る！安心・安全・楽しい！ 中込手書きマップ 製作活用事業	中込商店会協同組合	商店街の今昔のマップを住民参加型によるイベントで作成し、安心・安全・楽しい街であることの周知を図るとともに、大規模自然災害や感染症拡大の影響によって壊滅的な状態にある地元商店街の再興を図る。	1,395,220	1,116,000	今昔マップの作成イベントの開催を通して、中込商店街の再興を図った。 今後は、SNS等を活用した市外へのPR促進による中込商店街認知度向上が期待される。
33	小海町特産品鞍掛豆のブランド化と加工品等の消費拡大プロジェクト	小海町	小海町の特産品である鞍掛豆を核とした商品開発を都市部の関係人口や各事業者と行い、鞍掛豆の消費拡大と特産品開発、関係人口の構築を目指す。	5,000,000	4,000,000	商品開発におけるワークショップやイベントの実施を通して、鞍掛豆の消費拡大と特産品開発、関係人口の構築を図った。 今後も、普及に向けた継続的な取り組みや、販路拡大による事業拡大を期待する。
34	ワーケーションや開発合宿による新しい働き方誘致事業	立科町	白樺高原エリアを中心とした町内の資源を活用し、社会の要請に応えられる「ワーケーション・開発合宿の聖地」として充実させ、エリアの新たな活用と客層の掘り起こしにより、主に観光業を中心とした地域産業の振興を図る。	4,179,065	3,343,000	プロモーション動画のWebページへの掲載を始めとしたワーケーションやサテライトオフィスの誘致や、参加企業と住民とのディスカッションの開催等を通して、町内の雇用創出、産業育成を図った。 今後は、更なるPRの拡充や、参加企業の問い合わせ等に対応する窓口の創出により、観光面を中心とした地域活性化につながることを期待される。
35	求人求職マッチングプラットフォームの構築	佐久商工会議所の構築	地域の企業や経済団体、各団体等が連携して、WEBで行う求人求職マッチングプラットフォームを構築し、若者のUIターン就業を促進することにより、若者の減少に起因する地域課題の解決を図る。	6,608,056	5,000,000	求人求職マッチングプラットフォームの構築及びサイト登録を通して、若者のUIターン就業の促進を図った。 今後は、継続的な運営方法の検討と、行政等との連携による相乗効果を期待する。
36	南相木村PRキャラクター「カフェバスのちよっくらさん」の活用による村の魅力UP事業！	南相木村	村のPRキャラクター「カフェバスのちよっくらさん」を活用したLINEスタンプとフリー素材を制作し、多くの方に活用してもらうとともに、村民が出演する村のPR動画を制作して、村の魅力発信と知名度を高める。	4,700,000	3,760,000	LINEスタンプの作成や動画配信を通して、村民のPRキャラクター認知度向上を図った。 今後は、SNS等を活用した村外へのPR促進による村の認知度向上が期待される。
37	こもろふれ愛フェスティバル	一般社団法人小諸青年会議所	子ども達が参加するフェスティバルを開催することにより、子ども達に地域の温かさ、郷土の良さを知ってもらい、小諸市へのリピーターを増やし、若者のUIターン就業の促進を目指す。	4,303,179	3,442,000	フェスティバルの実施を通して、地域住民との交流を深め、小諸の魅力を発信することにより、地域活性化を図った。 今後は、今まで以上に関係団体との連携を図りながら、さらなる小諸市の魅力度向上を期待する。
38	佐久の資源を組み合わせた「佐久オリジナルウェディング」事業	佐久ブライダル協議会	大学生のアイデアを参考に、佐久地域の資源を生かしたオリジナル性が高い挙式の仕組みを作り、周知することにより、他市町村へ転出したカップルに地元・佐久地域での挙式と、移住・定住を促進するとともに、地域内の経済循環を図る。	1,325,720	994,000	佐久の資源を生かしたオリジナル性の高い挙式の仕組みの構築を通して、地域内の経済循環を図った。 今後も、引き続き地元での結婚式を増やすとともに、地域経済の向上に貢献することを期待する。
39	Go Green！みんなでエコなまちづくりプロジェクト	軽井沢 ハルニレ・グリーン・クラブ	環境問題、脱炭素社会、自然エネルギーなどについて、住民に仕組みや現状の課題、最新の取組事例などを紹介し、佐久地域での自然エネ電力の導入促進を図る。	4,619,538	3,695,000	環境情報誌の配布等の実施を通して、佐久地域での自然エネ電力の導入促進を図った。 今後は、環境への理解・取組の裾野を広げるため、配布範囲の拡大及び自然エネ電力への切替促進を期待する。